

第 53 回伝統建築文化推進協議会定例会式議事録

平成 29 年 2 月 23 日 (木)

於 木場

PM. 3:00~8:30

1. 会員状況報告

上遠野氏休養のため、上遠野氏要望により当該期間田代氏が暫定的に事務的運営を後継しております。よろしくお願い申し上げます。

*第2回総会に際し会員として表明頂きました方が、18名でした。引き続きよろしくお願いいたします。目標50名以上で常時出席者10名です。

狩野会員の紹介により新たに法用寺修理を施工した大建工業経営の遠藤広さんが入会されました。遠藤会員は狩野会員共に現在会津美里地区の調査も行って頂いております。また、LEDなどを使う農業の振興にも力を入れてらっしゃいます。よろしくお願い申し上げます。

2. 例会議題

-1. 会員近況報告：狩野会員

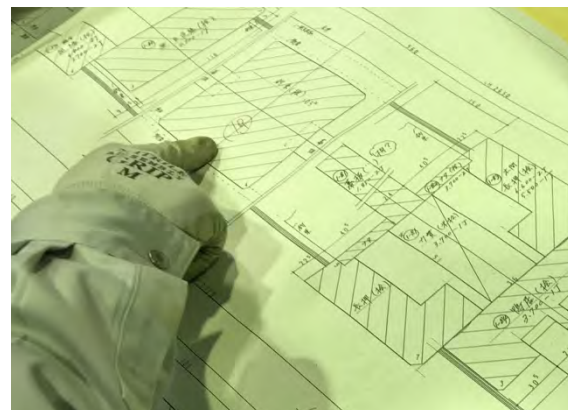
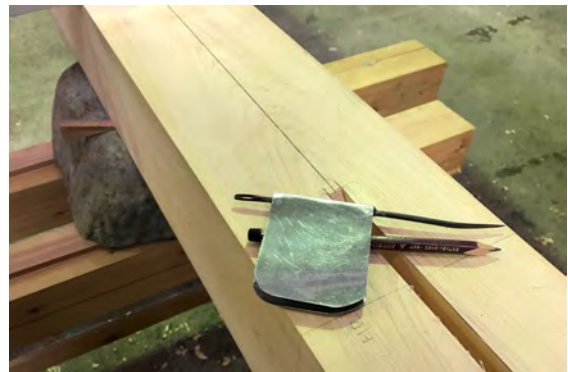
・法用寺三重塔修理事業の概要

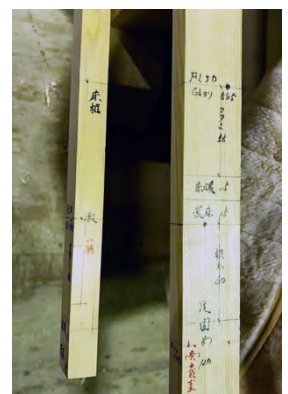
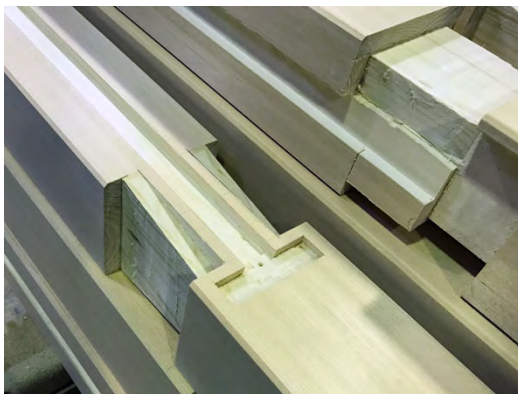
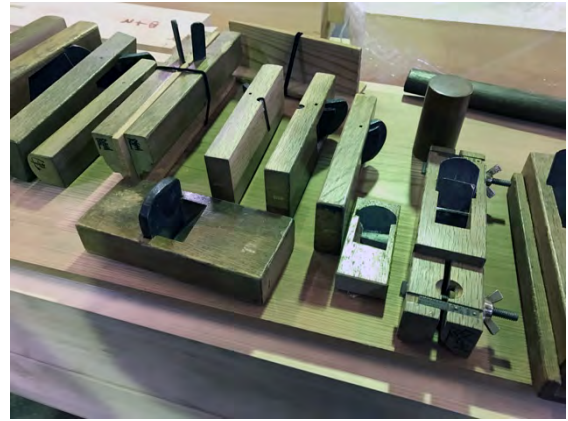
1, 背面の崖崩れにより縁側廻りが破損したのでその修理と縁束の劣化補修を行った。

2, 古い部材を基本とし根継ぎに工夫。

・法用寺観音堂（江戸後期）は内部に宮殿（1334年頃）を収める鞘堂のような形式となっているが、なぜか宮殿の屋根が観音堂の梁に干渉してしまっているという謎がある。

-2. 水澤工務店の刻み見学会：根本会員





仕口などを知ってはいても、様々な工具と共に技量の高い職人の手による実際の作業、組立て、バラシなどの見学は、つくづくこのような技術を使えるような建築を建て続けていくことの重要性を強く認識させるものとなった。

仕事中にも関わらず丁寧に対応していただき、誠実に情熱あふれる職人さんの方々に感謝致します（田代）。

-3. 今年度の活動方針

- 1, 狩野会員が会津美里町の歴史まちづくり法にかけるための調査を初めているので調査協力を行い、伝建協会として会津美里のまちづくりに貢献する活動を中心とした。
- 2, 5月にコアメンバーにて準備調査を行い、行政関係者等にもヒアリングを行う。
6月に総会を行い、美里町調査への協力を広く呼びかけ、体制を構築、7~8月には

調査を実行したい。その後まちづくりのストーリー等企画する。

-4. 総会について

場所：建築会館とする

3. 今後の会員の発表について

- ・尾道ガウディハウス、ゲストハウスの現状と今後の予想：次回3月21日（渡邊会員）
- ・歴史的建造物のデータベースの作り方：次々回4月（高橋会員）
- ・写真測量について：5月頃（山中会員）
- ・会津美里町「歴史文化基本構想策定」について（狩野会員）
- ・大規模木造旅館のご紹介（田代）

4. 次回定例日及び、イベント日等 メールにて決定とする。

日時：平成29年3月21日（火）18：30～20：00

場所：東京都中央区築地2-1-2 秀和築地レジデンス 808

株式会社エルティディー級建築士事務所内

最寄り駅：有楽町線新富町4番出口・日比谷線築地駅4番出口、
（新富町駅から徒歩2分、築地駅から徒歩3分）

連絡先 事務局担当 田代信子

TEL/FAX:045-845-6221（昼間留守中は留守電へお願い致します）

E-mail:nonnon@anno-spero.org

※出欠の連絡は、田代信子会員宛お願い致します。

